



碧南ロータリークラブ週報

第2376回例会 平成19年9月12日(水)

● 会長 鈴木 敏弘 ● 幹事 石橋 嘉彦 ● 会場監督 (SAA) 新美 宗和

■ 例会日 毎週水曜日 12:30

■ 例会場 碧南商工会議所ホール

■ 事務局 碧南商工会議所内

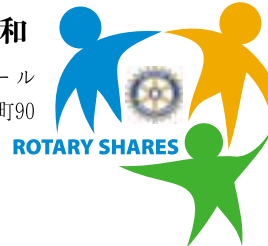
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90

TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100

ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>

E-mail: info@hekinan-rc.jp

■ 会報委員 新美 惣英・長田 和徳・平岩 辰之・杉田 茂



2007~2008年度
国際ロータリーのテーマ

ロータリーは
分かち合いの心

● 斉 唱

ロータリーソング 「我らの生業」

● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

● 本日のお客様

刈谷RC 神谷光義君



鈴木敏弘会長

会 長 挨拶

先週の9月理事会に於きまして、ホスト一色ロータリークラブとの合同ガバナー公式訪問例会の内容が決まりましたのでご案内申し上げます。期日はご案内の通り10月18日(木)例会内容は碧南方式で決まりました。但しガバナー方針として例会食を100万ドル食事として通常例会食より粗食として頂き、その差額分をロータリー財団米山記念奨学会のいずれかに寄付をして頂き地区寄与基金としたいと言われましたのでクラブ一人当たり500円の80人分4万円を拠出する事にご承認頂きました。食事は大正館さんのお寿司をご用意して頂きます。また今までガバナー公式訪問時は会員全員に鉢植えの草花を用意し歓迎の意を表しておりましたが今回は一色クラブの思いもあり中止とさせて頂きます。ご理解を頂きますようお願い致します。さて、今日はアメリカの空港の合理性について知人より聞いておりますのでお話を致します。セントレア開港を2年経過し中部経済に支えられ順調に発展しておりますが、まだまだ長距離路線(アメリカ、欧州)が少なく寂しい限りであります。大手自動車会社のビジネス客頼みの路線が拡充し巷ではトヨタ空港とも呼ばれている昨今です。アメリカの空港で時々耳にする空港名でテキサス州の大都市ダラス空港がありますが、ダラスの隣にフォートワース市があり、この2都市の間に共用して空港がつくられております。ダラス・フォートワース空港と呼ばれアメリカ南部の代表的な国際空港で、欧州やアジアからも直行便が乗り入れております。日本からもアメリカン航空が成田から毎日2便就航しています。こうした隣の都市と共用した空港がアメリカでは他にもあり西海岸のワシントン州にはイチロー選手のホームグラウンド、シアトルと南部のタコマ市とで通常シアトル・タコマ空港と呼ばれております。他にアメリカの中央部穀物倉庫と呼ばれているミネソタ州のミネアポリスと隣の州都セントポール市も共用空港で運営されております。わが国では佐賀空港や少し前に開港した神戸空港など早くも採算面で今後雲行きが危ぶまれているようです。佐賀空港には隣に福岡空港があり北九州にも空港があり、神戸空港には関西国際空港といったように永い先を見越した空港計画が必要だと感じさせられます。

幹事報告

第3回理事会報告並びに他クラブの例会変更等は幹事報告書の通りです。

地区大会にたくさんの登録ありがとうございました。本日登録料の振込用紙をメールボックスに入れてあります。



石橋嘉彦幹事

委員会報告

〈出席奨励委員会〉

総会員数 80名 (内出席免除者 12名) 出席者 62名	
出席対象者 55/68名	出席率 80.18%
欠席者18名(病欠者0名)	前々回修正出席率 97.06%

〈ニコボックス委員会〉

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

刈谷RC 神谷光義君 本日お世話になります。

鈴木 敏弘君 7月より2ヶ月過ぎました。皆様のお陰と感謝致します。

杉浦 健次君 このたび碧南市教育委員会委員に選任されました。宜しくご指導の程お願い申し上げます。

杉浦 求君 長らく例会を休みましたが、体調も少しづつ良くなり、今後休まないよう気をつけます。

山中 寛紀君 先週例会にて銀婚のお祝い頂きました。長いようで、短かった25年ですが、まだ今年は娘の受験が控えており、本当のお祝いは来春までオアズケとなりそうです。

近藤 孝三君 今日卓話をさせて頂きます。ドキドキです。

〈社会奉仕委員会〉

市民ふれあいフェスティバル・チャリティーバザー販売品ご寄付のお願い

〈職業奉仕委員会〉

職場例会の出欠席の確認のお願い

〈環境保全委員会〉

みどりの羽根募金についての報告とお願い

〈50周年式典委員会〉

本日例会終了後の委員会開催の連絡

卓話

「私の履歴書」近藤孝三君

本日は卓話の機会を与えて頂き感謝いたします。テーマは「私の履歴書」で話をさせて頂きます。生まれは昭和23年9月23日(1948年)の子年です。刈谷市井ヶ谷町で長男として生まれました。趣味は麻雀と下手なゴルフです。



私の転機1. 今でも尊敬する先生に中学3年生の担任をして頂き、就職の指導を受けました。先生いわく。「これからは必ず車社会が来る。それを思うとトヨタ自動車の養成工へ行くべきだ!」自分なりに考えてトヨタの就職試験を受けました。運良く合格して昭和39年4月にトヨタ自動車の養成所へ入れました。養成工の3年間は手当を頂きながら勉強をする勤めです。昭和42年養成工の3年間で卒業し正社員として勤めました。

私の転機2. 同じ元町工場で働いている先輩から職場に入ってからの仕事に対する取り組み方のア

ドバイスを頂いたことです。

私の転機 3. プライベートの部分では、昭和46年に23歳で結婚をしました。結婚を機に考え方取組み方が変わって来たのを自分自身で実感しました。少しですが責任感が芽生えたのでしょう。

私の転機 4. トヨタの工場が拡張途上であり、昭和49年に本町工場から堤工場へ異動しました。機械を造る仕事から工作機械とか組み付け機械等の修理を行う保全部署に変わりました。最初のうちは、なかなか修理も早く済ます事が出来ず結構大変な毎日でしたし苦勞もしました。

私の転機 5. 昭和52年から昭和54年までの2年間、本社の教育部技能教育課で、全社の技能系職場の技能員を対象とした技能教育の指導員を担当することになりました。会社生活の中でも取り分け勉強になった時でしたし、自己成長に繋がりました。この時期を機に国家資格であります。技能検定にも挑戦し取得するようになりました。

私の転機 6. 昭和58年に衣浦工場が拡大途上にあり増員が必要との事で、上司からの異動理由は「刈谷市に住んでいるから衣浦工場は通勤に近いのでは・・・」通勤距離の長さでこれは真剣に悩みました。元々が出来れば家から近い所での職場を望んでいた訳ですから。結局サラリーマンの宿命で異動し、現在に至っているわけですがトヨタでの会社生活で24年間と一番長い期間となりました。特に現場の職制とか先輩にご指導頂き育ててもらいました。

私の転機 7. パソコンについての話ですが私は7年位前は全くパソコンは駄目と言うのか覚える気持ちがありませんでした。人から勧められても資料、案内作成は女性かスタッフがやることで技能員がやることでは無いと決め込んでいましたが、あることで覚えなくてはいけない状況になりました。そこそこ覚えると非常に便利な事が良く分かりました。何でもそうですが、やはり挑戦してみる事の大切さを痛感しました。

私の転機 8. 約4年前、会社の定期健康診断で胃に良性とも悪性とも言えない細胞が発見されました。総合病院で精密検査を受けた結果はガンとのことでした。私としてはかなりのショックを受けました。幸いにも内視鏡による手術で対応できるとの事で生まれて50数年で初めての入院と手術でした。これを期に40年近く吸い続けたたばこを止めました。

私の転機 9. トヨタ自動車へ入社して40数年間で全く賞には無縁だったこの私に、平成16年に愛知県から「県の名工100人」で表彰と会社では社長賞も頂きました。翌、平成17年には、卓越した技能者（現代の名工）として更生労働大臣から表彰を頂きました。この年も会社から社長表彰を頂きました。保全マン（設備修理工）が世間に認知された事も後輩たちの励みになれば幸いですと感じております。1年数ヶ月の残された会社生活で部下後輩達に残せるものは全て傳承して行こうと思っております。

私の転機10. 結婚して36年経ちますが妻が外国嫌いで一緒に海外旅行へ行った事が全くありませんでした。多分これが最初で最後の海外旅行になると思いますが8月24日から31日までの8日間イタリア旅行をして来ました。先進国にしては意外と日本と違う部分がありました。飲水の扱いとかトイレの利用については結構大変でした。

取り留めの無い話でしたがご清聴ありがとうございました。

次回例会案内 平成19年9月26日（水）
「職場例会」丸栄陶業株式会社